

令和5年度 子ども議会 開催!!



きくち

題字／泗水東小学校6年 宮本 優妃 さん

議会だより

6月定例会 Contents

- 特集『子ども議会』…………… 2~3
- 臨時会・定例会審議結果 …… 4
- 委員会報告 ……………… 5~7
- 14人が市政を問う! …… 8~14
(今号より、8~14ページのQRコードから、
議員の一般質問の映像をご覧ください。)
- 令和4年度政務活動費 …… 15

令和5年度 菊池市 子ども議会

令和5年8月1日、市内の5つの中学校から21名が出席し、子ども議会が開催されました。一般質問の中では、さまざまな提案や、課題解決のヒントとなるような大変貴重なご意見をいただきました。

子ども議会もインターネットで!!



菊池市議会HP 議会中継
菊池市子ども議会

今回や過去に開催された子ども議会の録画映像は、インターネットでご覧いただけます。

※編集の状況により、本号の発行より数日ほど配信が遅れる場合があります。ご了承ください。

令和5年度菊池市子ども議会 議長 渡邊 永翔 (七城中学校)



【感想】私が議長を務め、最も強く感じたことは、緊張です。

一番上の席に座り、常にカメラで撮られていて、その責任の重さを感じました。

また、周りを普段会うことのない大人の方々に囲まれ、慣れない場の雰囲気もあり、最初は早口になってしまいました。

しかし、このような滅多にない経験が出来たことは、大変良かったと思います。

こうした機会を作っていたいただいた教育委員会をはじめ、市議会等の関係者の皆様に感謝します。ありがとうございました。

菊池北中学校

集まれ！「癒しの里」きくち

【感想】自分たちが住んでいる場所だからこそ、考えて発言していくことが大切だと感じた。



坂口 楓翔 葛原 大空

べんりカー等は、たいぎや便利があ〜！

【感想】声を上げることが自分の周りや菊池を変えていくことにつながると分かりました。



山口 さら 山本 貫太

泗水中学校

菊池市の豊かさを守るために

【感想】いろんな意見を聞くことができたことを忘れず、学校生活に活かしていきたい。



江島 柚希 梶原 煌大

誰もが住みやすい菊池市を目指して

【感想】自分の声を届られて自信が持てた。たくさんさんの声を聞いて寄り添うことができた。



宮本 千春 野口 温仁



● 菊池南中学校

イベントの情報を
もっと多くの人に届けよう

【感想】私たちの生活は、さまざま
な取り組みの上で成り立っ
ていると改めて感じた。



茂田 幸穂 斉藤 大和

楽しく、そして美しく
（ごみ拾い運動について）

【感想】多種多様な意見を聞き、
自分に出来そうな取り組みを
実践していきたい。



廣田 裡子 古市 乃愛

● 七城中学校

過疎化を防ぎ、七城町のお米を
大切にするために後継者を！

【感想】自分たちでは考えつか
ないような質問があったので、
学校でも共有したい。



岩井 美倅樹 長塩 梨子

七城中に再びビオトープを！
七城町に、そして菊池市に

【感想】発表中は、手が震えてド
キドキでした。席に戻ると努力
が報われた気がしてきました。



岩井 瀧輝 本山 輝

● 旭志中学校

子どもたちの体力低下を防ぐために
バスケットゴールの設置

【感想】子どもの意見は通らな
いと思っていたけど、今回の経
験で印象が変わりました。



稲葉 泰翔 森 蓮

「過疎化・高齢化が進む旭志」を笑顔
にするために私たちが出来ること

【感想】いろんな課題もさまざま
な視点から見ること、解決策
が見つかることが分かった。



岩根 優亜 斉藤 煌河

この臨時会では、補正予算など8議案が提案されたほか、報告が2件あり、慎重に審議しました。

審議の結果、原案のとおり可決・承認しました。

開催日：5月22日（月）

補正予算の主な内容は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者、特に低所得世帯等への生活支援給付金を支給するため、増額するもの。

この定例会では、条例の制定、補正予算、人事案件など17議案が提案されたほか、報告が12件あり、慎重に審議しました。

審議の結果、議案第41号、第42号、第45号を除き、原案のとおり可決・同意しました。議案第41号、第42号、第45号は、否決となりました。

開催日：6月23日（金）～7月14日（金）

主なものは以下のとおりです。

令和5年第2回臨時会・定例会における主な付議事件一覧及び審議結果表

※ 賛否の分かれた議案のみを掲載しています。

	議案番号	議案名	結果
第2回臨時会	議案第31号	専決処分の報告及び承認を求めることについて (菊池市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認
第2回定例会	議案第41号	菊池市給水条例の一部を改正する条例の制定について (P6に経済建設常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案否決
	議案第42号	菊池市下水道条例の一部を改正する条例の制定について (P6に経済建設常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案否決
	議案第43号	令和5年度菊池市一般会計補正予算(第5号) (P7に予算決算常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
	議案第45号	令和5年度菊池市水道事業会計補正予算(第1号) (P6に経済建設常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案否決

賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 欠は欠席 /は議長職時

※ 下記以外の議案は、全会一致で可決しました。

議案	議席番号	結果	表決数 賛成 反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
				本藤	安武	稲継	古田	島	大山	田中	福島	緒方	後藤	平	東	水	猿渡	荒木	工藤	二ノ	泉田	木下	山瀬
				潔	睦夫	智康	浩敏	春代	宝治	教之	英徳	哲郎	英夫	直樹	奈津子	隆光	美智子	崇之	圭一郎	文伸元	栄一朗	雄二	義也
第2回臨時会	議案第31号	可決	17対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	/	○	○	○	○	○	○
第2回定例会	議案第41号	否決	1対18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	議案第42号	否決	1対18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	議案第43号	可決	17対2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第45号	否決	3対16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○

議会をインターネットで!

菊池市議会 議会映像 検索



菊池市議会HP
議会中継

傍聴においでいただけない場合でも、いつでもインターネットで本会議の録画映像をご覧ください。

また、今号より、一般質問を行った議員のページにあるQRコードを読み取っていただくと、その議員の一般質問の映像をご覧くださいになりました。



【議案第38号】

菊池市長等の給料の特例に関する条例の制定について

内容

本市教育委員会職員の酒気帯び運転による道路交通法違反及び本市において事務処理ミスが続いて発生していることから、市民の信頼を損なうこととなった責任を重く受け止め、市長、副市長及び教育長の給料を減額するため、条例を制定するもの。

市長……………10%減額（2か月）
副市長・教育長……………10%減額（1か月）

質疑

5月の月例会では減給について、現時点では考えていないとのことだったが、なぜ今回上程されたのか。

答弁

月例会のときには、現時点では考えていない旨をお伝えしたが、その後、事務処理ミス等が再発したことを踏まえ、市民の信頼を損なうこととなったと判断した結果、三役の処分を行い、はじめをつけ、その上で、厳しく、職員に指導するというと判断した。

福祉厚生常任委員会 所管事務調査報告

委員長／緒方 哲郎 副委員長／泉田 栄一郎 委員／大山 宝治 平 直樹 工藤 圭一郎 木下 雄二

本委員会では、ごみ出しルール、及び高齢者支援について、調査、提言を行いました。

【ごみ出しルール】

内容

現在の課題を把握し、市民の困りごとの解決とごみの量の削減に向けての取り組みを調査しました。

議員問討議

パンフレットやアプリを作ったりしているが、各個人・世帯に周知徹底できていない。今一度、個人に伝わる最良の策を考えなければならないか。

議員問討議

ごみ出しの際、各地区で様々な工夫をされているが、他自治体でも問題化している。ごみ出しルールがきちんとできている自治体を調べ、参考にし、私たちも何か提案ができればと思う。

【高齢者支援】

内容

高齢者の生活状況を把握し、健康で健やかに

生活するための取り組みを調査しました。

質疑

介護保険法の規定による住宅改修費は、他市では受領委任払いだが、本市ではどうか。

答弁

導入に向けて検討したい。

※本件は、すぐに執行部が対応し、福祉用具購入費及び住宅改修費の全利用者が受領委任払いの対象となりました。

提言書

【ごみ出しルール】

ごみ分別に対する意識改革が必要と思われるため、クリーンの森合志への視察研修を区長会など各種団体へ実施し、ごみに関する意識の高揚を図ること。

【高齢者支援】

日々の買い物に困窮する高齢者を無くすため、地域資源や他市等の調査を行い、現在行っている移動販売の拡充も含め、様々な施策を検討し買い物支援の充実を図ること。



クリーンの森合志

また、学校教育の一環として、同施設への校外学習を取り入れる等、学童期からの環境教育を図ること。

経済建設常任委員会報告

委員長／田中 教之 副委員長／猿渡 美智子 委員／本藤 潔 古田 浩敏 福島 英徳 二ノ文 伸元

子ども議会

定例会・臨時会

委員会・分科会

一般質問

政務活動費



【議案第41号】
菊池市給水条例の一部を改正する条例の制定について

【議案第42号】
菊池市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

【議案第45号】※経済建設分科会での審査事項
令和5年度菊池市水道事業会計補正予算(第1号)

内容 水道料金の算定の基準となるメーター検針・下水道使用料の算定の基準となる旧菊池市区域のメーター検針について、毎月から2月ごとに変更するにあたり、条例の一部を改正する必要があるもの。

質疑 議会への説明は1月20日、検針員さんへの説明は6月8日と、約5か月間空いたが、何をしてきたのか。

答弁 まず、議会に報告し、隔月検針に対する基本的な反対意見は無かった。続いて、区長会で説明したが、特に反対意見は出なかった。こうした利用者の方々の意見を伺っていた。

議員問討議 行財政改革の中で一つの手法として悪くないが、令和元年に監査委員から隔月検針に関する指摘を受け、翌年から始めれば、しっかり年月をかけて、検針員さんの生活が脅かされないように、令和6年度には間に合ったのではないか。

いきなり隔月検針の方針を出され、検針員さんが納得されるはずがない。もう少し、執行部には考えていただきたい。

議員問討議 今回の改正の方向性に大きな異論がある訳ではない。
しかし、誰かの痛みを伴う改正を行うときは、事前に当事者

への十分な説明と痛みを減らすための代替案的なものが、準備されるべきではないか。
その点、今回の提示の仕方は、極めて不十分であったと言わざるを得ないと思うので、仕切り直しをしていただきたい。

議員問討議 経費削減のため、または水道料金の値上げの抑制ということで反対するものではないと理解している。
令和元年の監査の指摘を受けて以来、経営努力してきたことも理解するが、今回の議案内容は、唐突感も否めない。

契約自体の切り換えが来年度ということも分かるが、やり方、手法をいろいろ検討する余地があると思うので、このタイミングはいかがなものか。

※紙面の都合により、質疑、答弁、議員問討議の内容は、一部、要約しています。

議長交際費を公表します

令和5年5〜7月分は、左記のとおりです。

会費（公的性格を有する団体との協議会費および負担金）	7件	5万円
その他（他自治体への研修、および議長会等経費）	0件	0円
合計	7件	5万円

議長交際費は、議長が市議会を代表して対外的な活動を行うために必要な経費として認められており、その支出にあたっては、社会通念上、妥当と思われる範囲内にとどめるよう努めています。

予 算 決 算 常 任 委 員 会 報 告

委員長／二ノ文 伸元 副委員長／福島 英徳

分科会長／(総務文教)後藤 英夫 (福祉厚生)緒方 哲郎 (経済建設)田中 教之 委員／議長を除く14名



【議案第43号】

令和5年度

一般会計補正予算

物価高騰対応生活者支援 交付金事業

9659万3千円

内容 物価高騰の影響を受けた生活者への支援として、LPガス使用世帯に対する支援を行うもの。

質疑 給付金の支給方法はどのようなのか。

答弁 熊本県LPガス協会が販売店と連携して、申請の受付から支給までを行う。

文書広報経費

1210万円

内容 きくち防災・行政ナビに新たな機能を追加することにより防災情報機能の強化を図るほか、利用者の利便性を

の向上や情報発信機能の強化を図るため、新たなアプリの構築を行うもの。

質疑 新たな機能とはどのようなものか。

答弁 区長や自主防災組織から地区の方への情報発信機能の追加、災害発生時に民生委員へ最新の避難行動要支援者名簿を提供する機能等である。

使用済み紙おむつ処理補助事業

260万7千円

内容 保育所等で発生した使用済み紙オムツについて、衛生上、保育所等で処分することが望ましいという国の方針が出されたことに伴い、保護者と保育士の負担軽減のため、保育所等へ対象児童1人あたり月額300円について補助を行うもの。

質疑 処分する事業者への

補助ではないのか。保育所等はオムツだけを分けて処分しているのか。

答弁 オムツとそれ以外を分けて保管しているが、処分する際は一緒に出している。

子ども食堂運営支援事業

60万円

内容 市内4か所の子ども食堂の年間開催回数に依じて補助金を交付するもの。

質疑 参加人数を確認する必要があると思うが、どう行うのか。

答弁 実績報告時に参加人数の確認を行う。

感謝状

全国市議会議長会より、地方行政委員会委員として会務運営の重責にあたられた功績に対し、水上隆光議長、大賀慶一前議長へ感謝状が贈呈されました。



水上 議長 (右)
大賀 前議長 (左)



泉田 栄一郎 議員

Q 台湾宜蘭県との今後の交流は。

A 西郷菊次郎翁を縁とした交流宣言の了解覚書締結を目指す。



Q 台湾宜蘭県の初代県知事・西郷菊次郎のルーツを辿ると本市と深い縁があり、議員団、市民代表が交流を重ねている。TSMCの進出を機会に今後の交流を具体的にどう考えるか。

A 市民への啓発活動等により、市全体としての機運醸成を図り、「西郷菊次郎翁を縁とした交流宣言」を一段階前に進めた了解覚書（MOU）の締結を目指したい。

TSMC等の進出による観光・移住戦略

Q 温泉や地域資源を活用したインバウンド対策は。



その他の質問

- ・ 連携協定

Q 菊池一族や菊池渓谷等の地域資源を活用した体験コンテンツの造成、観光資源の磨き上げから販路開拓まで一貫した取り組みを推進する。また、県北観光協議会で、プロモーションや受入体制の整備に取り組んでいる。

Q また、本市に呼び込むための住環境施設の概要、及びソフト面を問う。

A 開発可能土地調査委託業務（ゾーンング）を本年度に実施、また、民間宅地開発補助金、土地バンク登録制度、子育て世帯移住支援事業補助金を既に創設している。

Q インバウンドに対する本市の観光に関する取り組みは。

A 観光資源の磨き上げから販路開拓まで一貫した取り組みを推進する。



稲継 智康 議員



Q 今後インバウンドによる観光客の増加が考えられるが、受け入れ体制側の事業者に対しての支援は。

A 多言語解説文整備の他、地域資源を活用した体験コンテンツの造成に取り組み、観光資源の磨き上げから販路開拓まで一貫した取り組みを推進する。

また、県北観光協議会で、広域連携のメリットを生かしたプロモーションや受入体制の整備に取り組んでいる。

ふるさと納税の現状と取り組み

Q 本市のふるさと納税に関して、寄附される方の寄附の使い道は。また、本市民に対してのPRの仕方は。

A 使用する事業を五つに分類し、寄附者がどの分野に活用してほしいかを選べるようにしている。

また、ふるさと納税のPRは、市のホームページをはじめ、ふるさと納税ポータルサイトでの広告やレビュキキャンペーン、メールマガジンの他、菊池ファンクラブとの連携、道の駅へのパンフレット設置等を行っている。

その他の質問

- ・ 菊池市ふるさと創生市民広場の現状と今後の活用方法

Q 県の急発進制御装置購入補助金に追加補助の考えは。

A 市に、どういうことができるか、調査し検討したい。



平 直樹 議員



Q 高齢ドライバーについて、県の行っている急発進制御装置購入補助金に市独自の追加補助施策の考えはないか。

A ペダル踏み間違い防止装置の購入・設置に関わる県の補助制度への上乗せは、高齢ドライバーの交通事故の減少を図るためには有効ではないかと考えており、支援策の内容をどこまで、どういうことができるか、調査検討したい。



菊池市立地適正化計画

Q 見直しの考えはないか。

A 状況が想定していなかった事情で急速に変化しており、都市計画マスタープランの改定時期に合わせ、立地適正化計画の見直しも前倒しで行っていききたい。

菊池市特別職報酬等審議会

Q 定期的に審議会が開かれるよう条例の改正の考えはないか。

A 議会の自主的な判断が尊重されるべきと考えており、議会の内部的自律権に基づいて、まずは議会内部で論議されることが望ましいと認識している。

Q 带状疱疹ワクチン接種費用の助成はできないか。

A 今後、国の動向を注視し、研究していきたい。



島 春代 議員



Q 加齢に伴い带状疱疹の発症率は高くなっている。更に、带状疱疹後神経痛は、多くの合併症を起こすことがあり、重症度が高いほど、日常生活に支障をきたすリスクが高い。ワクチン接種は有効と考えるが、高価であるため費用の助成はできないか。

A 带状疱疹ワクチンは、国が使用を認めているが、任意の予防接種とされ予防接種法では規定されていないため、接種費用は、原則自己負担となっている。

現在、国は、定期予防接種に含めるかどうか検討しており、今後、国の動向を注視し、研究していきたいと考えている。

骨粗しょう症検診の導入

Q 市の健診へ骨粗しょう症の検診を導入できないか。

A 本市では、国保の人間ドックを実施している一部の健診機関や、菊池養生園で実施している複合健診において、オプション項目として骨密度検査を実施している。

今後、検診として実施できるかは、検査機器や体制の整備状況の確認を必要とするため、今後、関連機関と協議の上、検討を行いたい。



骨粗しょう症検診機器



猿渡 美智子 議員



Q 地下水採取で条例上の「許可」を受けている事業者数は。

A 延べ43事業者である。



Q 今後の企業進出が見込まれる中、市は地下水保全にどのような取り組みか。

A 県地下水保全条例の基本理念に基づき、県と連携しながら地下水保全対策に取り組んでいきたい。

Q 熊本市内の地下水から検出されたPFOS・PFOAは「有害で永久になくならない」と言われているが、半導体製造で使われることが多い。今後本市に進出

する半導体製造業者に対して、これらを使用しないという協定を結ぶべきではないか。

A 関係法令等の遵守をはじめ、今後、県が実施する地下水質測定の中で、本年度より、本市を含む県内13市町の17か所において、PFOS、PFOA及びPFHXSという三つの物質を追加して測定を行う計画となっているので、今回の調査結果や今後における国や県などの動向等を注視していきたい。

※PFOS、PFOA、PFHXSとは、有機フッ素化合物の一種です。

その他の質問

- ・市民相談への対応

Q 菊池渓谷に「電動カート」を導入してはどうか。

A どんなものが適切か、調査・検討していきたい。



本藤 潔 議員



菊池渓谷

Q 高齢者や身体の不自由な方でも入谷できるように菊池渓谷の九州自然歩道に電動カートを試験的に導入する考えはないか。

A 渓谷の特性を考えると、様々な問題が考えられ、まず、最も重要なことは渓谷内での安全性の確保であり、電動カートに限らず、環境への影響等も考慮し、何がいいのか、何かできるのか調査・研究していきたい。

Q 関係人口創出の一つとして「保育園留学」の事業に取り組む考えはないか。

A 都会から若い世代を呼び込む上での大変新しい取り組みであり、大きな可能性を感じた。こうした新たな取り組みについて、ニーズや効果、あるいは受入態勢、特に課題等、他自治体の事例等も調査・研究を進めながら、さらなる関係人口の創出につなげていきたい。

保育園留学

その他の質問

- ・インバウンド事業

Q 歴史的資料の保存状況は。

A 中央図書館の他、市内3か所の施設に分散収蔵している。



田中 教之 議員



Q 中世歴史資料館のようなものをつくる予定はないか。

A まず、施設に入れるに相応しい、歴史的価値のある資料が菊池にどれくらいあるか調査し、把握する必要がある。結果、貴重な資料が数多く存在することが確認できたら、既存の施設の活用も含め、どのような方法が最もよいか、検討していきたい。

前進塾

Q 前進塾の成果と課題は。



A 前進塾の塾生は、R5..98名(R4..70名)であり、1日の利用者数の平均は7名、多い日は20名程度の参加がある。

令和4年度の進学実績は、国公立大学へ2名、私立大学の推薦に1名が合格している。

課題は、参加者のばらつきが多いことであり、参加意欲を上げ、平均して多くの生徒に参加してもらうことが、大学進学にも繋がるものと考えている。

今後は、中学生への周知徹底が大事と考え、広報への特集記事掲載、中学校が主催する高校説明会での周知等、3高校の先生方とも連携を深めながら、前進塾の魅力を発信したい。

その他の質問

- ・子どもの事故予防

Q 市民の命を守る防災無線戸別受信機の整備を急げ。

A 今年度に設備改修、来年度に75歳以上の世帯へ設置開始したい。



荒木 崇之 議員



Q 伊坂、川辺地区(旭志)に半導体企業関連会社の進出が集中しており、矢護川、日向川に流れた雨水排水は、合志川に流入するが、水量計算は行っているか。

A 県営新規工業団地の開発、及び日向川、合志川の管理が県であり、市では把握していないが、情報共有を図りたい。また、住民の不安を県に伝え、泗水地区区長会での説明を予定している。



写真はイメージです。

防災無線の戸別受信機の整備(デジタル戸別受信機)

Q 企業進出により、雨水排水が増え合志川の水位は上昇すると考えるが、合志川の下流域である泗水地区には、75歳以上のみという年齢制限を設けず、希望する世帯に防災無線の戸別受信機を配布すべきではないか。

A 一つの情報で完結することはなく、スマートフォンを中心に、防災無線での広域の通報等も加え、様々なものを駆使しながら、自分のポジションに合った一番の解決策を自ら考えることが防災の基本であり、現在、対象世帯の見直しは考えていない。

その他の質問

- ・市民向け法律相談会業務

子ども議会
定例会・臨時会
委員会・分科会

一般質問

政務活動費

Q ランドセルに代えてリュックの支給の考えは無いか。

A ランドセル同様、リュックを無償支給する考えは無い。



福島 英徳 議員



Q 子育て支援の環境として、学校給食無償化の考えはあるか。

A 本市教育委員会では、保護者の方にご負担いただくことを原則としており、無償化を行う考えは無い。

家庭用ごみ

Q 家庭用ごみ（赤袋）処理にかかる、環境保全組合への負担金は重量で変動するため、生ごみ処理

機を活用すれば、負担金は減り、不衛生さは解消され、ごみ出しは軽く、ごみ収集場所の清掃も楽になり、ごみ収集の方々の負担も軽くなると考える。

そこで、減る負担金を活用し、生ごみ処理機購入の助成金や助成額の上限を上げて、本気で生ごみを減らす取り組みが大事だと思うが、その考えはあるか。

A 本市では、既に平成17年から生ごみ処理機の補助を続けており、途中、行政改革等に伴い、個人負担を1/2から1/3に変更し現状に至っているが、特に昨今の環境意識の高まり、コストの高まりを踏まえ、既にごみ処理機の助成の見直しに着手しており、近隣の各市に遜色のない形には検討していきたい。

Q 担い手・後継者とされる新規就農者数の推移を示せ。

A 過去5年間の新規の就農者数は、68名である。



緒方 哲郎 議員



Q 農家の人手不足は、担い手後継者不足も考えられるが、他自治体の状況を踏まえ、担い手・後継者（親元就農者）への支援の考えは。

A 親元就農者が農業経営を確立し、代々受け継がれた技術や農地等の維持・継承が行われることは非常に大切であると考えているので、財政状況を考慮しながら、親元就農者に対する支援策を検討していきたい。

带状疱疹ワクチン

Q 带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進をすべきではないか。

A 带状疱疹ワクチンは、任意の予防接種とされており、国が使用することを認めているものの、予防接種法では規定されていないワクチンであることから、本市では带状疱疹ワクチンの接種について、周知や推進は行っていない。

Q ワクチン接種の自己負担軽減の考えは。

A 任意の予防接種であるため、費用は原則全額自己負担としている。
現在、国が定期予防接種に含めるかどうか検討されており、今後、国の動向を注視し、研究していきたい。

Q 過疎地域活性化のための新たなイベント事業は何があるか。

A クラダケスポーツデーとして、モルック大会を開催した。



安武 睦夫 議員



平成16年のホタルフェスタ



Q 過疎債を活用した旭志地域のための新たなイベントとして、小中学校や区長会など地域が一体となった盆踊りのよう

A ホタルフェスタは、実施団体の中心である商工会青年部等の人数減少等を要因に実行委員会で廃止された。旭志一周駅伝は、ランナーの安全管理態勢の確保が困難になったことから、事業を廃止した。

Q ホタルフェスタや旭志一周駅伝が廃止となったが、地域の皆さんはコロナ禍による一時中止だと思っただけで、廃止になった理由は。

な夏祭りを生徒が整備した旭志中芝生広場で開催する考えは。

A 地域の皆様が取り組まれるのであれば、大いに応援させていただきたい。

TSMC進出に伴う現状と課題

Q TSMC進出は、近隣市町で競争するのではなく、菊池圏域4市町は協働して国や県と連携を深めた協議会を発足し、農地不足や工業用地確保の問題を広域的に進める必要はないか。

A 県や近隣自治体とも連携を取りながら、情報収集とともに広域的な課題にも取り組むたい。

その他の質問

- ・菊池市予防伐採事業

Q 地下水は地域共有の財産「公水」と考えるが市の認識は。

A かけがえのない地域特有の財産「公水」と認識している。



東 奈津子 議員



Q 菊池市でも有機フッ素化合物（PFAS）が規制される前から半導体関連の工場がいくつか稼働している。周辺の水質への影響を調査すべきではないか。

A まずは、水質汚濁防止法に基づく、県が実施する地下水質の測定に伴う調査結果を確認していきたい。

なお、県による調査は、本市区域内1か所の調査であり、当該地点以外での調査は、県の調査結果等を踏まえての対応と考えている。

英語教育

Q 英検の受験は、今年度から中3において全員受験となったが、様々な問題が懸念される。従来通り希望者受験とし、受験の強制は行わ

ず、費用については、希望者に全額補助を行っていくべきではないか。

A 希望者のみの受験率が低いため、中3全員の受験料を全額補助することとした。これは、平等な受験機会を与え、チャレンジ意欲を促進するきっかけを作り、授業で英検受験対策等ができるので、学校全体で取り組むことが可能となり、英語学力の向上に繋がると考えている。



ALT(外国語指導助手)による授業

子ども議会
定例会・臨時会
委員会・分科会

一般質問

政務活動費

Q 菊池公園 堂山展望所の景観は。

A 南側の見晴らしが素晴らしいが雑木等が生い茂っている。



二ノ文 伸元 議員



園路灯の改修

改修前

Q 堂山展望所からの景観維持と安全性をどのようにしていくのか示せ。

A 現在、雑木等が生い茂っており、今後、のり面の影響を考慮しながら、剪定、伐採を行っていききたい。

また、展望所の安全面は、定期的に観測を行っており、特に大きな変化はあっていない。排水等の対策として、園路からの雨水が集まる場所に一部土のう等によりかさ上げを行い、南側のり面の流出を防ぐ措置を行っている。今後変化があれば、

ば、新たな排水対策等も講じていきたい。

防犯対策

Q 本市の防犯カメラの設置に関する課題は。

A 設置費用のほか、設置後の保守点検も含めた維持費等、不特定多数を撮影することになるためプライバシーの保護、記録データの適正な管理等、慎重な運用が求められるといった課題がある。

Q 町なかには防犯カメラの設置をお願いできないか。

A 現状では検討していないが、今後の課題として受け止めたい。

その他の質問

- ・菊池市の災害対策

Q ジュニアスポーツ育成ゆり基金の活用の状況は。

A 延べ232件、約293万円の補助金交付している。



木下 雄二 議員



北宮1号線の狭窄区間 (整備後)

(整備前)

Q 菊池市在住であったプロゴルファー不動産理様の寄付金を原資として設置された基金の状況は。

A これまで延べ232件、約293万円を補助金として交付し、数多くのジュニアスポーツの育成支援活動を行った。

道路整備

Q ①国道387号の迂回路千豊河原への観光ルートの古川伊倉線、②高瀬野区の住宅密集地の狭隘道路高野瀬1号線、③みゆき保育園隣接の狭窄区間北宮1号線の整備は。

A ①上部工及び地

盤改良を含む道路拡幅工事を発注し、早期完了を目指す。②残る約28mを今年度中に施工、完了の予定である。③本年4月より用地買収を行い、現在は工事を完了している。

菊池市公共施設等総合管理計画

Q 現状は、市民に意見を一方的に押しつけているように感じられるが市民への説明状況は。

A 現在、地元区長への説明やアンケート調査等を実施している段階であり、これからもきちんとした手順を踏み、利用者の事情等も酌みながら丁寧な説明を行い、合意形成を図っていききたい。

その他の質問

- ・学童保育施設の新設の状況
- ・竜門ダム市町村交付金の龍門地域への活用
- ・国道387号沿いの太陽光発電事業

議会広報特別委員会研修報告

- 期 日 令和5年5月16～17日
- 場 所 宮崎県 高千穂町議会
// 都城市議会
- テーマ 議会広報の編集、および制作に係る議員の関わり方について

【高千穂町議会】

議会だよりは、議会報編集委員会を主として、原稿は、表紙を含めページごとに委員を割り振り作成されている。

発行までの所要日数は、議会閉会から約30日と決めてあり、1号あたり7回の委員会を開催している。



【都城市議会】

議会だよりは、広報広聴委員会を主として、原稿作成、レイアウト、入稿、校正など、ほぼ全ての作業をされている。

一般質問のコーナーは、質問者1人あたり1/4ページが割り振られていたが、掲載内容を質問事項とYouTubeにリンクするQRコードのみに変更され、1人あたり1/8ページに圧縮されている。



【所感】

両市町とも、議会だよりを議員主導で作られ、事務局はそれをサポートする体制であった。本市の場合は、その良い面を取り入れながら、これまで以上に議員が紙面づくりに関わり、より手に取ってもらい、より身近に感じてもらえる議会だよりにしていきたいと考えている。

令和4年度の政務活動費を公表します

政務活動費は、議員の調査研究活動などに要する経費として、議員1人あたり月額2万円(年間の上限は24万円)が交付されています。

菊池市議会HPでは、各個人ごとの収支報告書等をご覧になれます。



(単位:円)

No.	氏名	交付上限額(A)	使 途 別 支 出 額						合計(B)	支給実績額(A・Bで少ない方の額)	
			会議研修費	調査研究費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費			要請・陳情活動費
1	本藤 潔	200,000	122,780		11,494	61,890			196,164	196,164	
2	安武 睦夫	200,000	66,900	5,352		8,098	156,750		292,870	200,000	
3	稲継 智康	200,000				14,838	108,900		178,738	178,738	
4	古田 浩敏	200,000		5,351		8,678			69,029	69,029	
5	島 春代	200,000	30,000		8,070	20,785			58,855	58,855	
6	大山 宝治	200,000							0	0	
7	田中 教之	240,000				132,000		110,000	242,000	240,000	
8	福島 英徳	240,000		3,710		33,000	222,044		258,754	240,000	
9	緒方 哲郎	240,000	95,090				187,000		337,090	240,000	
10	後藤 英夫	240,000		5,352		42,638			102,990	102,990	
11	平 直樹	240,000	75,610				200,750		331,360	240,000	
12	東 奈津子	240,000				29,392	114,279		143,671	143,671	
13	水上 隆光	240,000	84,420	5,352		79,211			223,983	223,983	
14	猿渡美智子	240,000	59,740			44,836	130,020		234,596	234,596	
15	荒木 崇之	240,000		250		3,080	444,141		447,471	240,000	
16	工藤圭一郎	240,000							0	0	
17	二ノ文伸元	240,000				31,476			31,476	31,476	
18	泉田栄一郎	240,000	114,000	5,352	8,474	31,476	82,623		241,925	240,000	
19	木下 雄二	240,000					249,800		249,800	240,000	
20	山瀬 義也	240,000		5,352		42,636			102,988	102,988	
	合計	4,560,000	648,540	36,071	28,038	584,034	1,896,307	110,000	440,770	3,743,760	3,222,490
	構成比		17.3%	1.0%	0.7%	15.6%	50.7%	2.9%	11.8%	100.0%	

令和5年 第3回菊池市議会定例会日程の予定

月日	区分	日 程
8月30日	本会議	開会・開議・会期の決定 議案上程・提案理由説明
9月5日	本会議 委員会	質疑・委員会付託 予算決算常任委員会
9月6日 9月8日	本会議	一般質問
9月11日	本会議	一般質問
9月12日 9月15日	委員会	常任委員会・予算決算分科会 (総務文教・福祉厚生・経済建設)
9月25日	委員会	予算決算常任委員会
9月28日	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決 閉会

※この予定は、会期中に変更になる場合があります。

議会傍聴をお待ちしています！

定例会は、原則として3月・6月・9月・12月に開かれ、行政に対する一般質問も行います。

日程や一般質問者等の詳細は、議会事務局にお尋ねください。また、3階の議場の傍聴席はバリアフリー対応となっておりますので、本庁1階のエレベーターで3階までお越しくください。皆様のお越しをお待ちしております。なお、各支所でも生中継でご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、入場に制限がある場合があります。



9月定例会は8月30日(水)に開会しました。

編集後記

今年の夏は「酷暑」と言われましたが、梅雨の水害や急激な気温上昇等の気候変動に、更なる防災への認識や安全対策の必要性を改めて思い知らされます。

新型コロナウイルス感染症の完全な終息は、まだ見通せませんが、あちこちで夏まつり等の行事が再開していることをお聞きしますと、コロナ禍を乗り越えていく人々の力強さを感じます。

6月議会は、物価高騰対策や子育て支援への予算等を議決しましたが、今後もより良い菊池市を目指し、私たち議員の役割を果たせるよう、努めてまいります。

また、私たち広報委員も、議会だよりを通して、議会の内容を皆様に分かりやすく、お伝えしてまいりたいと考えています。

議会広報特別委員 島 春代

■議会広報特別委員会■

委員長 / 泉田 栄一郎 副委員長 / 大山 宝治
委員 / 本藤 潔 安武 睦夫 古田 浩敏 島 春代